

各 位

会 社 名 八 千 代 工 業 株 式 会 社
代表者の役職氏名 取締役社長 加 藤 正 彰
(J A S D A Q ・ コード 7 2 9 8)
問 い 合 わ せ 先 総 務 部 長 水 谷 泰 之
T E L 0 4 - 2 9 5 5 - 1 2 1 1

研究開発部の組織変更に伴う第 2 研究開発部（埼玉研究所）新設のお知らせ

当社は、平成 24 年 2 月 21 日開催の取締役会において、研究開発部の組織を変更し、次世代研究開発を行う第 2 研究開発部（埼玉研究所）を新設することを、下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 目 的

ヤチヨでは、昨年 2011 年からの 3 ヶ年（第 11 次中期）を「変革と仕込みの期」として位置付け、2020 年 Vision に掲げた「卓越した技術と特長ある製品で真のワールドワイドプレイヤーになる」を達成するため、製品の競争力強化を図っています。そのためには研究開発力の強化は必要不可欠であり、この度、次世代研究開発を行う部門を新たに設置することといたしました。これにより、研究開発部は量産開発と次世代研究開発を分けた組織に変更し、量産開発部門は開発本部第 1 研究開発部（栃木研究所）として、主に自動車メーカーの量産車へ搭載する燃料タンク、サンルーフなどのシステムおよび部品開発を行います。次世代研究開発部門は開発本部第 2 研究開発部（埼玉研究所）とし、「先進技術と革新商品の継続的創造」を目的に、部品事業拡大に向けた主要製品に結びつく次世代技術の研究と新規事業の参入に向けた製品の研究開発を行います。今後は、研究開発部門と生産技術部門が一体となり最新 C A E※、試作技術などを活用し、開発の質とスピードを飛躍的に高めてまいります。

※ C A E とは… Computer Aided Engineering の略。工業製品の設計・開発工程を支援するコンピューターシステムのこと。

2. 概 要

■第 1 研究開発部（栃木研究所：既存）

主な業務内容	量産車へ搭載される燃料タンク、サンルーフなどのシステムおよび部品開発
所在地	栃木県さくら市押上

■第 2 研究開発部（埼玉研究所：新設）

主な業務内容	先進技術と革新商品の研究開発 市場、顧客ニーズの調査把握と商品企画
所在地	埼玉県狭山市上広瀬（旧柏原工場第 2 樹脂工場を改装）
設立時期	2012 年 4 月予定
稼働開始時期	2012 年 6 月予定
投資概要	既存建物（部品工場）の改装および研究開発設備、試作設備の導入

以 上